平成 14 年度騒音・振動規制法施行状況調査について

The Knights

環境省は、全国の都道府県等の報告に基づき、平成 14 年度における騒音･振動苦情の状況及び騒音規制法･振動規制法の施行状況を取りまとめました。その概要は次のとおりです。

⑴ 騒音苦情の状況

騒音に係る苦情の件数は、平成 14 年度は 15,461 件（前年度 14,547 件）で、前年度に比べて 914 件（約 6.3%）増加しました。苦情の主な発生源別内訳を見ると、工場･事業場騒音が最も多く 5,253 件（全体の約 34.0%）、次いで建設作業騒音が 4,168 件（約 27.0%）、営業騒音が 2,080 件（約 13.4%）であった。前年度と比較すると、建設作業騒音に係る苦情が 392 件、家庭生活に係る苦情が 197 件、営業騒音に係る苦情が 183 件増加しました。

⑵ 騒音規制法の施行状況

騒音規制法に基づく規制地域を有する市区町村は、平成 14 年度末現在、全国の市区町村の約 65.9%に当たる 2,132 市区町村（9町1村増加）でした。同法に基づき届出された規制対象の工場･事業場（特定工場等）の総数は、平成 14 年度末現在で、全国で 208,389 件（前年度 208,779 件）となっています。特定工場等に対する法に基づく立入検査は 879 件（前年度 819 件）、改善勧告は 5 件（前年度 3 件）行なわれ、改善命令は行なわれませんでした（前年度 0 件）。この他、行政指導が 905 件（前年度 918 件）行なわれました。

また、同法に基づき届出された建設作業（特定建設作業）の総数は 64,694 件（前年度 55,627 件）となっています。特定建設作業に対する法に基づく立入検査は 1,256 件（前年度 1,083 件）行なわれ、改善勧告、改善命令は行なわれませんでした（前年度 0 件）。この他、行政指導が 1,312 件（前年度 1,229 件）行なわれました。

⑴ 振動苦情の状況

振動苦情の件数は、平成 14 年度は 2,614 件（前年度 2,480 件）で、前年度に比べて 134 件（約 5.4%）増加しました。苦情の主な発生源別内訳を見ると、建設作業が 1,561 件（全体の約 59.7%）、工場･事業場騒音が 651 件（全体の約 24.9%）、道路交通が 257 件（約 9.8%）等でした。前年度と比較すると、工場･事業場に係る苦情が 33 件減少したものの、建設作業に係る苦情が 146 件増加しました。

⑵ 振動規制法の施行状況

振動規制法に基づく規制地域を有する市区町村は、平成 14 年度末現在、全国の市区町村の約 52.9%に当たる 1,711 市区町村（9町1村増加）でした。同法に基づき届出された規制対象の工場･事業場（特定工場等）の総数は、平成 14 年度末現在で、全国で 120,916 件（前年度 122,078 件）となっています。特定工場等に対する法に基づく立入検査は 129 件（前年度 142 件）行なわれました。この他、行政指導が 136 件（前年度 158 件）行なわれました。また、同法に基づき届出された建設作業（特定建設作業）の総数は 28,139 件（前年度 27,270 件）となっています。特定建設作業に対して法に基づく立入検査は 457 件（前年度 425 件）行なわれました。この他、行政指導が 495 件（前年度 471 件）行なわれました。

資料:　2003 年 12 月 18 日付　環境省　報道発表資料

環境調査箇所　島崎　鉄男

The Knights of Environmental Science
内藤環境管理株式会社
〒336-0015 埼玉県さいたま市南区大字太田窪 2051 番地 2
TEL.048-887-2590　FAX.048-886-2817
URL：www.knights.co.jp

■事業内容■
1 環境管理に伴う調査･測定･化学分析
2 ダイオキシン類に係る濃度計量証明
3 ビル管理に伴う水質検査･空気環境測定
4 水道法第 20 条に基づく水質検査
5 土壌汚染対策法に基づく土壌汚染状況調査
6 労働衛生管理に伴う作業環境測定
7 トータルサニテーション管理
8 委託試験･研究･開発